

基 調 編

- 2025 年度 (一社)守口門真青年会議所基本計画理事長所信
- 2025 年度 組織図
- 2025 年度 事業計画
- 2025 年度 予算書
- 2025 年度 出向者一覧

一般社団法人守口門真青年会議所 2025 年度 基本計画

○ 基本理念

誰もが夢をもてるまちの創造

○ 基本方針

- ・夢を力に変えるリーダーの拡大・育成
- ・夢や誇りをもてるまちの実現
- ・組織運営の強化による JC 運動の最大化

○理事長所信

一般社団法人守口門真青年会議所 2025 年度理事長 秋本 勇介

【はじめに】

私は幼少期からバットとボールを持って、父親の草野球チームに交じり、野球と共に育ちました。母から聞くと、物心つく前から自然と野球が好きになり、プロ野球選手を夢見るようになっていました。学生時代まで、その夢を追い続けましたが、度重なるケガのため、その夢を断念しなければならませんでした。そして、サラリーマンとしての生活が始まりました。しかし、夢を失ったことで、毎日の家と会社の往復が無味乾燥に感じられ、人生の目的を見失うようになりました。野球に対しても嫌悪感を抱き、無力感に苛まれていました。ある日、ニュースのスポーツコーナーで、高校卒業後プロ野球選手になった同学年の選手の活躍を目にした瞬間、自分自身に問いかけるようになりました。「このままでいいのか」「夢を持たなくていいのか」と。その問いは、私の心に再び火を灯しました。そして、行動を起こしながら現実を受け入れることを学びました。今、私が目指すのはリーダーとしての役割を果たし、次世代のリーダーを育てることです。リーダーとは夢を語り、進むべき方向を示し、皆を導いていく存在だと考えています。リーダーシップにはビジョンを共有し、それに向かって全力で努力する力が不可欠です。リーダーは自身の夢だけでなく、メンバー一人ひとりが夢を描き、語り合い、それを実現できる環境を作り、私は、そうしたリーダーを育成し、地域社会や組織に貢献できる団体を目指していきます。

【夢を力に変えるリーダーシップの拡大・育成】

全国的に JC の会員数は減少傾向にあります。JC は、常に時代の先を見据えた運動を行う組織として、急速に変化する社会に対応し、持続可能な発展を追求しています。そのためには、少人数の力だけでは限界があり、夢や情熱を持った新しい仲間の力が不可欠です。会員拡大において、これまで「仕組みを創る」と掲げてきましたが、思うように進まず現在に至っています。しかし、明るい豊かな社会の実現を目指す組織として、全メンバーが当事者意識を持てる仕組

みを構築し、会員拡大を進めてまいります。そして、新しい仲間とともに、同じ志を持つ青年として積極的に交流を深め、お互いに刺激を与え合いながら、JC の三信条である「奉仕・修練・友情」を基盤に、夢を力に変え、地域に必要な人材を育成していきます。

【夢や誇りをもてるまちの実現】

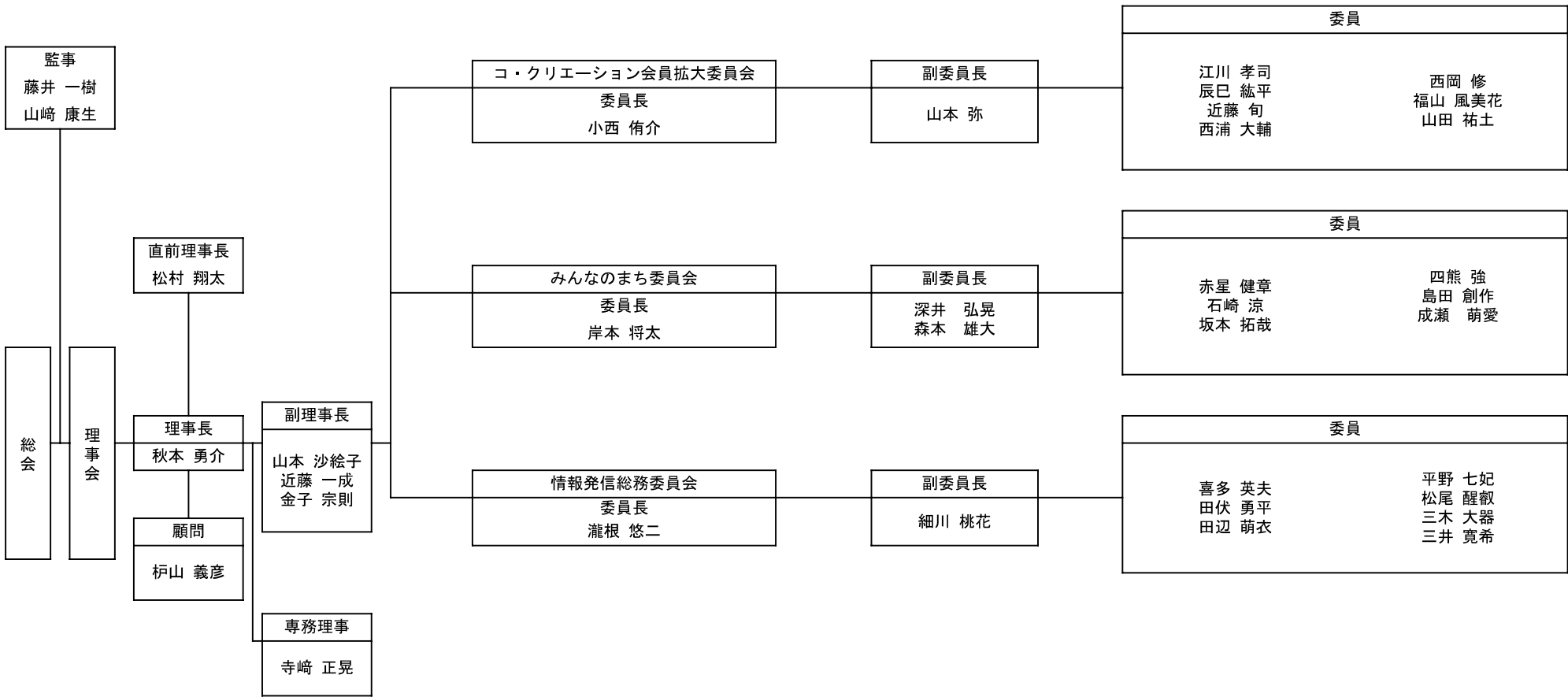
経済・環境・人財・組織とまちの課題はたくさんある中で、守口市と門真市が発展していくには、地域住民が夢や誇りをもてるまちにしていかななくてはなりません。近年、公共施設や商業施設ができていく中で賑わいをみせていますが、それだけではまちの発展とは言えません。現状の守口市と門真市において、住民一人ひとりのニーズを分析し、地域に根付いた文化や歴史を最大限に活用することが、これからの発展に不可欠だと考えています。これらの資源を基盤に、地域の絆を強める活動や、未来を見据えた新たな運動を展開し、住民が誇りを持って暮らせる街づくりを推進してまいります。市民の声に耳を傾けながら、現代のニーズに即した取り組みを行い、地域全体が一丸となって成長できる道を切り開いていきます。子どもたちの可能性は無限大です。守口市や門真市の未来を発展させるためには、子どもたちが健康に育ち、地域に住み続けてもらうことが不可欠です。しかし、現代では公園のルールや電子機器の普及により、外で遊ぶ子どもたちが減少しているのが現状です。そこで、様々な体験を通じて、成功や失敗を経験し、他者を思いやる心を育むことができる活動を行います。これにより、子どもたちが心身ともに豊かに成長し、新しい仲間との出会いや夢を見つけ、その夢に向かって進んでいける事業を展開してまいります。

【組織運営の強化による JC 運動の最大化】

周年ビジョンの達成に向けて組織運営の強化が求められます。まず、各委員会が円滑にコミュニケーションを図れる環境を整備し、情報の共有を促進します。それにより活動の本質を正確に理解し、コンプライアンスの遵守やルールの統一を図り、厳格かつ効率的な会議運営を実現します。また、情報発信においては、誰に何を伝えたいのかを明確にし、簡潔でわかりやすく、相手の興味を引くことが重要です。発信側のスキルアップも必要であり、SNS 活用や写真撮影、編集技術の向上に努めます。これにより守口門真 JC を広く知ってもらうだけでなく、市民の共感を得られるような情報発信を行ってまいります。

結びに

JC には、可能性に満ち溢れたメンバーが多くいます。私自身、2023 年で入会 6 年目を迎え、これまで多くの機会をいただき様々な方々との貴重な出会いに恵まれました。今度は私が先頭に立ち、メンバー全員に新たな機会を提供し、守口市・門真市にとってなくてはならない団体へと成長させていきます。



正副会議	秋本 勇介	山本 沙絵子	近藤 一成	金子 宗則	寺崎 正晃
財務審議会	秋本 勇介 藤井 一樹	山本 沙絵子 山崎 康生	近藤 一成	金子 宗則	寺崎 正晃
入会審議会	秋本 勇介 小西 侑介	山本 沙絵子 山本 弥	近藤 一成	金子 宗則	寺崎 正晃

■コ・クリエーション会員拡大委員会

<委員会構成メンバー>

委員長 小西 侑介 副委員長 山本 弥 統括幹事 西浦 大輔
運営幹事 山田 祐土 委員 西岡 修 委員 近藤 旬
委員 辰巳 紘平 委員 江川 孝司 委員 福山 風美花

<委員会スローガン>

俺たちもう仲間だろう

<年間パートナー>

守口門真 JC シニアクラブ 株式会社アゴーラホスピタリティズ 守口門真商工会議所
株式会社貴敬(B-lax) 白ハト食品工業株式会社 株式会社海洋堂
株式会社オーエンス(守口市市民体育館) コナミスポーツ株式会社(門真市立総合体育館)
一般社団法人大阪スポーツみどり財団(大枝公園) 株式会社ラウンドワンジャパン
株式会社 TOAI(ジャンカラ) 株式会社第一興商(ビックエコー) 株式会社コシダカ(まねきねこ)
ジャングルゴリラ north dining 神衣 株式会社蔵屋フードサービス(ホルモン牛蔵)
株式会社串カツ田中 ちゃんこ鍋来伝門真 酒房なにわ

<委員会方針>

守口門真 JC は退会者数の増加やアクティブメンバーの減少といった課題に直面しています。会員拡大において、これまで「仕組みを創る」と掲げてきましたが、思うように進まず現在に至っています。今後も明るい豊かな社会を実現していくためには、少人数の力だけでは限界があり、夢や情熱を持った新しい仲間の力が不可欠です。また、新入会員が継続的に活動できるフォローアップ体制を構築する必要があります。

まずは、会員拡大を行うために、メンバーが会員拡大に対して意識統一できる機会を設けます。次に、各例会事業はメンバーが主体的に参加したくなる工夫と見込み者も参加したくなる例会を実施し、アクティブメンバーの増加と新入会員の入会を促進します。そして、メンバーの特性に合わせて、見込み者の動員、入会促進、入会後のフォローの役割を設けます。さらに、8月以降はJC活動の魅力を感じ、積極的に行動できる人財を育成する例会を実施します。また、守口市民まつりでは新入会員が主体となり、事業を構築し、運動を行う機会とします。

私たちは、新しい仲間とメンバーが当事者意識をもって、主体的に行動できる人財を育成し、地域社会や組織の発展に貢献してまいります。

■ コ・クリエーション会員拡大委員会 <事業スケジュール>

	月→	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
事業名↓	理事会→	p2	p3	p4	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13
1. 委員会方針		協 1	協 2	審													
2. 新入会員の受け入れ・育成			協 2	審													決
3. 2 月度例会の企画運営				協 2	審	実		決									
4. シニア春・秋							実							実			
5. 3 月度例会の企画運営					協 2	審	実		決								
6. 4 月度例会の企画運営						協 2	審	実		決							
7. 6 月北河内地域合同例会							報	報	報	実		決					
8. 7 月総会懇親会の企画運営							協 1	協 2	審		実		決				
9. 8 月度例会の企画運営										協 2	審	実		決			
10. 9 月度例会の企画運営											協 2	審	実		決		
11. 10 月度例会の企画運営												協 2	審	実		決	
10. 11 月度例会 守口市民まつり												協 1	協 2	審	実		決

記入例: 討＝討議、協 1＝協議 1、協 2＝協議 2、審＝審議、実＝実施、報＝報告依頼、決＝事業決算報告

p は pre 予定者段階

■みんなのまち委員会

<委員会構成メンバー>

委員長	岸本 将太	副委員長	深井 弘晃	副委員長	森本 雄大
総括幹事	坂本 拓哉	副総括幹事	赤星 健章	運営幹事	四 熊 強
委員	島田 創作	委員	石 崎 涼	委員	成瀬 萌愛

<委員会スローガン>

これからだぞ！！新世界(もりかど)は！！

<年間パートナー>

株式会社セレッソ大阪(セミプロ 指導者)、株式会社 CIO(モバイルバッテリーの会社)

東和薬品株式会社、タイガー魔法瓶株式会社、エスアールジャパン株式会社、株式会社海洋堂

京阪電気鉄道株式会社、パナソニック株式会社、守口市相撲連盟、門真市相撲連盟、日本相撲連盟、守口門真 JC シニアクラブ、守口市、門真市

<委員会方針>

全国的に少子高齢化、過疎地域の人口減少が進む中で、守口市、門真市においても 30 年以上人口減少が進んでおります。しかし、近年大型商業施設の建設や大阪モノレールの延伸など発展の兆しも見え始めているが、市民の期待を十分に満たしていないと感じます。そのためより一層両市の未来を見据え、地域の活性化に向けた活動を行う必要があります。

本委員会では、我々が架け橋となることで、連携する各種団体や地元企業と市民の方々が今まで以上に互いに理解を深め、交流ができる場の提供をしてまいります。また守口市、門真市の未来を担い、無限の可能性を秘めている子どもたちに対してスポーツを通じて、各種団体、地元企業と連携をとりながら様々な機会、体験を提供することで、地元に誇りを持ち、夢に向かって進んでいける青少年を育成する事業を展開してまいります。

駅前の開発計画などもあり、これから守口市、門真市はさらに発展していきます。JC だけでなく各種団体、地元企業、そして地域の方々と共に、より魅力あるまちになるよう未来を見据えて活動いたします。

また JC 活動を今後も 10 年、20 年続けていく中で、先を見据えて地域社会や組織に寄与してまいります。

■ みんなのまち委員会 <事業スケジュール>

	月→	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
事業名↓	理事会→	P2	p3	p4	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13
1. 委員会方針		協 1	協 2	審													
2. 新年交歓会			協 2	審	実		決										
3. JC カップ					報	報	実										
4. 5 月度例会 わんぱく相撲					協 1	協 2	審		実		決						
5. ふるさと門真まつりブース出展								協 1	協 2	審		実		決			
6. 近畿地区大会乙訓大会ブース出展									協 1	協 2	審		実		決		
7. 卒業謝恩会												協 1	協 2	審		実	決

記入例: 討＝討議、協 1＝協議 1、協 2＝協議 2、審＝審議、実＝実施、報＝報告依頼、決＝事業決算報告

p は pre 予定者段階

■情報発信総務委員会

<委員会構成メンバー>

委員長	瀧根 悠二	副委員長	細川 桃花	総括幹事	松尾 醒叡
運営幹事	喜多 英夫	会計幹事	田辺 萌衣	広報幹事	平野 七妃
委員	三井 寛希	委員	久保 篤輝	委員	田伏 勇平
委員	三木 大器				

<委員会スローガン>

ドンと胸を張れ！舵取りは総務がやる！

<年間パートナー>

守口門真シニア JC ホテルアゴーラ守口大阪 日之出 株式会社貴敬(B-lax) ジャングルゴリラ
パナソニックホールディングス株式会社 守口門真商工会議所 門真市納税協会 建男会

<委員会方針>

守口門真 JC では、情報発信の弱さが見られ、JC 活動に関して認知度が低いことが現状です。認知度を高めるためには発信する側として、内容を適切に理解し発信することで、閲覧者に分かりやすく伝えることが不可欠です。まずは発信力の向上のため SNS のフォロワー獲得を目的とし、各委員会と密に連携をとり内容を共有してもらい、情報発信するスピードの向上、内容を理解したうえで発信することにより、委員会でより見やすく興味を持ってもらえるような内容の情報発信をしていく必要があります。

周年ビジョンの達成に向けて、各委員会の議案書チェックや財審、各会議などでは、コンプライアンスの遵守やルールの統一を図り、円滑な活動、運営を行っていきます。さらに今まで以上に、組織運営の強化を図るために守口門真 JC 内での情報の共有や周知に努め、一人ひとりの個性を最大限発揮し、活気のある守口門真 JC の組織創りを行います。情報発信総務委員会は、守口門真 JC のさらなる底上げの一助を担う環境の場をメンバーと協力して作り上げ、これからの時代の流れに取り残されることなく、世の中にあった情報の発信を行い、夢を実現し地域社会になくてはならない団体へ成長いたします。

■ 情報発信総務委員会 <事業スケジュール>

情報発信総務委員会	月→	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
事業名↓	理事会→	p2	p3	p4	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13
1.委員会方針		協 1	協 2	審													
2.年間広報計画			協 2	審	実	実	実	実	実	実	実	実	実	実	実	実	決
3.2025 年度ホームページ作成について			報	実	実	実	実	実	実	実	実	実	実	実	実	実	報
4.基本資料・会員名簿作成の件			報	実	実	実	実	実	実	実	実	実	実	実	実	実	
5.総会			協 2	審	実		決										
6.シニア春・秋							実							実			
7.役員選考委員会							審	実		決							
8.臨時総会							協 1	協 2	審		実		決				
9.大阪ブロック大会ブース							協 1	協 2	審		実		決				
10.卒業式												協 1	協 2	審		実	決
11.卒業記念誌												協 1	協 2	審		実	決
12.褒章授与式															審	実	
13. HP 作成				報	実	実	実	実	実	実	実	実	実	実	実	実	報

記入例: 討＝討議、協 1＝協議 1、協 2＝協議 2、審＝審議、実＝実施、報＝報告依頼、決＝事業決算報告

p は pre 予定者段階

2025年度 一般社団法人 守口門真青年会館所

収支予算書

2025年1月1日から2025年12月31日まで

科目	2025年度 予算額	差異	2024年度 予算額	2024年度 決算額	備考
1. 事業活動収入					
入会金収入	250,000	250,000	0	0	2024年度は0円
会費収入	6,960,000	-1,720,000	8,680,000	5,920,000	
正会員会費収入	4,320,000	-720,000	5,040,000	5,040,000	¥120,000×会員36名
新入会員会費収入	2,570,000	-1,030,000	3,600,000	840,000	1月120,000円×10名、2月110,000円×4名、3月100,000円×3名、 4月90,000円×3名、5月80,000円×2名、6月70,000円×2名、 7月60,000円×1名
特別会員会費収入	70,000	30,000	40,000	40,000	¥10,000×7名(2024卒)
賛助会員会費収入	0	0	0	0	1口(10,000円)×0口
事業収入	2,866,200	-2,983,800	5,850,000	2,367,500	
登録料収入	2,866,200	-2,983,800	5,850,000	1,890,400	新年交歓会 / 総会懇親会 / 卒業式謝恩会
販売収入	0	0	0	257,100	
雑収入	0	0	0	220,000	
受取負担金収入	450,000	0	450,000	450,000	
シニアクラブ負担金	450,000	0	450,000	450,000	
受取寄付金収入	300,000	-1,700,000	2,000,000	1,519,742	
受取寄付金	300,000	-1,700,000	2,000,000	1,519,742	周年、わんぱく相撲
クラウドファンディング	0	0	0	0	
受取募金	0	0	0	0	
雑収入	99,383	-5,000,000	5,099,383	5,919,774	
受取利息収入	60	0	60	278	
特別基金 受取利息収益	20	0	20	193	
JCカード	99,303	0	99,303	89,303	LOM還元 ¥5,000×10人 ※決算額参照
その他雑収入	0	0	0	830,000	JCカード新規登録キャッシュバック金含む
広告料収入	0	0	0	0	
周年積立金切り崩し	0	-2,500,000	2,500,000	2,500,000	
シニアクラブ周年協力金	0	-2,500,000	2,500,000	2,500,000	
新入会員の繰入金支出	0	0	0	0	
事業活動収入計	10,925,583	-11,153,800	22,079,383	16,177,016	
2. 前年度繰越金	2,478,123	-252,416	2,730,539	2,730,539	
3. 事業活動支出					
事業費支出	3,100,000	-10,920,000	14,020,000	11,126,635	
コ・クリエーション会員拡大委員会	1,080,000			0	
みんなのまち委員会	1,200,000			0	
情報発信委員会	820,000			0	
アニバーサリー実行委員会	0	-7,400,000	7,400,000	6,398,178	登録料(ゴルフ、祝賀会)含む
WBF拡大委員会	0	-1,650,000	1,650,000	1,033,416	登録料(謝恩会)含む
チャレンジタウン委員会	0	-2,600,000	2,600,000	1,891,218	登録料(交歓会、懇親会)含む
笑顔溢れる青少年育成委員会	0	-1,250,000	1,250,000	1,236,166	シニアクラブからの寄付金含む(わんぱく相撲)
発信力向上総務委員会	0	-1,120,000	1,120,000	567,657	
正副理事長	0	0	0	0	
管理費支出	4,664,875	210,375	4,454,500	3,230,675	
会議費	200,000	0	200,000	95,765	
給与手当	1,200,000	0	1,200,000	1,200,000	
退職給付費用	0	0	0	0	
福利厚生費	0	0	0	0	
法定福利費	4,500	0	4,500	3,624	
通信費	200,000	0	200,000	147,252	
広報費	0	0	0	0	facebook広告料(委員会ごとの事業で利用するのは可)
消耗品費	50,000	0	50,000	47,545	
消耗什器備品費	100,000	0	100,000	1,370	
倉庫賃貸費	240,000	0	240,000	240,000	
共益費	250,000	0	250,000	228,632	
事務機賃貸料	300,000	0	300,000	123,200	
修繕費	0	0	0	0	
印刷製本費	100,000	0	100,000	52,881	
光熱費	130,000	0	130,000	89,573	
業務委託	220,000	0	220,000	193,400	HP製作委託費、理事変更届手数料
租税公課	190,000	0	190,000	166,200	
渉外費	1,000,000	0	1,000,000	501,641	
支払手数料	20,000	0	20,000	10,680	
雑費	250,000	0	250,000	128,912	ダイナースクラブ年会費、Zoom年会費含む
総務費	0	0	0	0	
新入会員支出	210,375	210,375	0	0	バッジ1,800・プレート1,750・ボロシャツ1,700・ジャンパー2,900・入会証証書90・筒175 (8,415)×25名
負担金支出	2,143,829	-488,846	2,632,675	2,072,122	
J C I 会費	101,504	-23,296	124,800	116,272	¥1,664×61名
日本 J C 会費	287,500	-57,500	345,000	287,500	基本金¥45,000 ¥5,000×36名+¥2,500円×25名
近畿地区協議会会費	139,800	-25,200	165,000	83,000	基本金¥30,000 ¥1,800×61名
大阪ブロック協議会会費	260,200	-59,800	320,000	260,200	基本金¥8,000 ¥5,200×36名+¥2,600円×25名
国際協力資金	111,325	-25,550	136,875	94,900	¥1,825×61名
日本 J C 出向者負担金	0	0	0	0	受益者負担
機関紙購読料	72,750	-107,250	180,000	139,250	¥1,500×36名+¥750円×25名
未来の青年会議所を創る協力金	72,750	72,750	0	0	¥1,500×36名+¥750円×25名
近畿地区大会登録料	305,000	80,000	225,000	225,000	¥5,000×61名 9月開催
大阪ブロック大会登録料	72,000	-78,000	150,000	96,000	¥2,000×36名 7月開催
サマーコンファレンス登録料	150,000	-70,000	220,000	220,000	¥10,000×15名
全国大会登録料	195,000	-195,000	390,000	234,000	¥13,000×15名
ASPAC大会登録料	0	0	0	0	
JC手帳購入費	0	0	0	0	
アジェンダシステム費用	176,000	0	176,000	176,000	
寄付金支出	100,000	0	100,000	140,000	守口市民まつり、門真市民まつり
正会員会費返金	0	0	0	0	
新入会員会費返金	0	0	0	0	
協賛金・後援金支出	100,000	0	100,000	0	JCカップ
他会計への繰入金支出	500,000	500,000	0	0	
周年積立金	500,000	500,000	0	0	
特別基金への繰入金支出	0	0	0	0	
事業活動支出計	10,408,704	-10,698,471	21,107,175	16,429,432	
4. 予備費支出	2,995,002	-707,745	3,702,747	2,478,123	
当期収入合計	13,403,706	-11,406,216	24,809,922	18,907,555	
当期支出合計	13,403,706	-11,406,216	24,809,922	16,429,432	
当期収支差額	0	0	0	2,478,123	

■出向者一覧

公益社団法人日本青年会議所

TOYP 委員会

委 員 山本 沙絵子

平和教育推進委員会

委 員 山崎 康夫

公益社団法人日本青年会議所 近畿地区協議会

会務担当副会長 松村 翔太

地域カンファレンス共創委員会

委 員 西浦 大輔

委 員 坂本 拓哉

委 員 田辺 萌衣

BUZZ 広報戦略委員会

委 員 山崎 康夫

公益社団法人日本青年会議所 近畿地区 大阪ブロック協議会

会務担当副会長 山崎 康夫

魅力あふれる大阪創造委員会

委 員 小西 侑介

委 員 山本 弥

大阪連絡調整会議

副 委 員 長 喜多 英夫

委 員 金子 宗則

委 員 松尾 醒叡

委 員 蛭原 修平

2025年度出向先外郭団体

守口市安全なまちづくり推進協議会	山本 沙絵子
守口市献血推進協議会	山本 沙絵子
守口市交通安全都市推進協議会	金子 宗則
守口市青少年問題協議会	山本 沙絵子
守口市市民憲章推進協議会	近藤 一成
守口市民まつり実行委員会	山本 沙絵子
守口市人権協会	金子 宗則
守口市暴力追放推進連絡協議会	近藤 一成
門真市安全なまちづくり協議会	金子 宗則
門真市美しいまち推進協議会	山本 沙絵子
門真市音楽協会	近藤 一成
門真市交通安全推進協議会	金子 宗則
門真市民ミュージカル実行委員会	山本 沙絵子
門真市民まつり	秋本 勇介 近藤 一成
門真市社会福祉協議会	金子 宗則
門真市人権協会	山本 沙絵子
門真市青少年育成協議会	近藤 一成
JCカップ実行委員会	金子 宗則
さくらフェス実行委員会	金子 宗則